

# NEDOプロジェクトの成果の実用化事例を効果的に訴求する手法の調査及び「NEDO実用化ドキュメント」に係るコンテンツ制作業務

## 公募説明会資料

2022年4月12日（火）

※公募説明会当日投影資料からの追記箇所  
【スライド16】 問い合わせ受付期限  
【スライド17】 公募説明会当日の質疑

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

評価部

# 本日のアジェンダ



- 1 調査の背景・目的
- 2 調査内容
- 3 調査期間・予算額・報告書
- 4 応募
- 5 審査
- 6 留意事項・スケジュール
- 7 問い合わせ

※本公募説明資料は、NEDOのHPに掲載している公募関連資料の補足として説明するものです。  
詳細は公募関連資料をご確認ください。[https://www.nedo.go.jp/koubo/BF2\\_100073.html](https://www.nedo.go.jp/koubo/BF2_100073.html)

# 1. 調査の背景・目的



## 背景

「NEDO実用化ドキュメント」は、プロジェクト終了後における技術開発状況のフォローアップとしてNEDOが実施している追跡調査等で、実用化が把握できた製品やサービスを対象に、プロジェクト実施期間中にNEDOが果たした役割やプロジェクト参加機関等の開発成果がどのような開発努力を経て、社会で活用されていくのかを発信する広報コンテンツである。国民全般に広く、わかりやすく情報発信することを目的とし、2021年度までに、累計119件の事例をウェブページとパンフレット等にて公開している。

### 主な想定読者

- 社会人（主に企業・大学の研究者、役所等）
- 学生（主に高校生以上）
- 展示会参加者

## 目的

これまでに公開している「NEDO実用化ドキュメント」の内容や発信方法等の課題を分析し、その結果を反映した「NEDO実用化ドキュメント」の新規コンテンツを制作することで、NEDOプロジェクトの成果の実用化事例を効果的に訴求することを目的とするものである。

### NEDO Web Magazineの実用化ドキュメントページ



NEDOプロジェクトにより開発された技術が、  
どのように製品やサービスとなって活用されているかを紹介するシリーズ企画です。  
NEDOによる開発成果がさまざまな形で活躍しています。

NEDOでは、プロジェクト終了後(その後の進捗)は、従来の発表への応答が「追跡調査」を実施しています。  
そして、そのことによって開発された製品やサービスがどのように社会で活用されているかを「実用化ドキュメント」として紹介しています。

実用化ドキュメント

<https://webmagazine.nedo.go.jp/practical-realization/>

### 実用化ドキュメント2021パンフレット（日・英）



[https://www.nedo.go.jp/library/pamphlets/ZZ\\_pamphlets\\_00057.html](https://www.nedo.go.jp/library/pamphlets/ZZ_pamphlets_00057.html)

## 2. 調査内容

### 概要



1. NEDOプロジェクトの成果の実用化事例を効果的に訴求する手法の分析・検討
2. 「NEDO実用化ドキュメント」に係るコンテンツの作成方針の決定
3. 取材及び写真・映像撮影
4. 「NEDO実用化ドキュメント」に係るコンテンツの作成

# 2. 調査内容

## 各調査項目の詳細 (1/5)



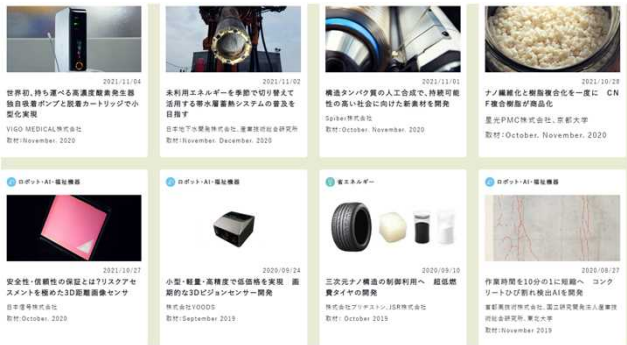
### 1. NEDOプロジェクトの成果の実用化事例を効果的に訴求する手法の分析・検討

過去に制作した「NEDO実用化ドキュメント」のウェブ記事及びパンフレットの内容等について、これまでの傾向と課題等の分析を行い、ウェブ記事・パンフレット版下・動画の全体構成及び公開方法（SNSでの発信方法含む）の検討を行う。

- NEDOプロジェクトの研究開発成果及び研究開発実施者の意図をわかりやすく魅力的に伝える方法、研究開発成果に対するNEDOのプロジェクトマネジメント（実施者への支援等）を効果的に伝える方法、またNEDO実用化ドキュメントの定期購読者を増やす方策もふまえる。
- コンサルタントや科学技術コミュニケーター等へのヒアリング等を活用する。
- **分析に当たり、各記事のアクセス数やアンケートの回答結果、パンフレットのバックナンバーや配布先・配布数の情報提供は可能。**

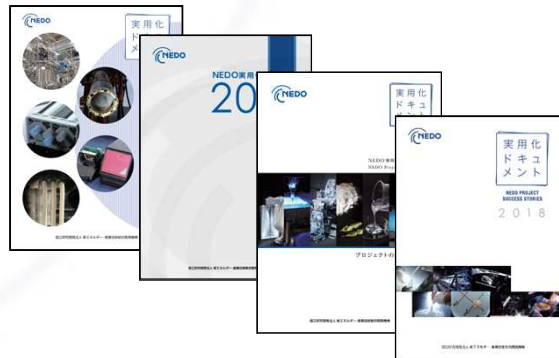
### ▼これまでに公開したコンテンツ

#### 実用化ドキュメントウェブ記事



- 2009～2021年度までに119件公開
- 2022年度6月までに新たに5件公開予定

#### パンフレット



- 2012年度以降、年度毎に和英版作成

#### NEDO公式Facebookへの投稿 (新規Web公開のお知らせ)



- 2021年度5件投稿
- 2022年度に5件投稿予定

#### NEDO公式Twitterへの投稿 (新規Web公開のお知らせ)



- 2020年度以降、5～7件投稿

## 2. 調査内容

### 各調査項目の詳細 (2/5)



#### 2. 「NEDO実用化ドキュメント」に係るコンテンツの作成方針の決定

1.の結果を踏まえ、ウェブ記事・パンフレット版下・動画・NEDO公式Twitter及びFacebookへの投稿内容の作成方針を作成し、7月末までにNEDOと合議を行う。

##### (1) ウェブ記事

4件のNEDOプロジェクトの成果についてそれぞれ作成し、原則以下の内容等を含めた構成とすること。

※青字はウェブ記事のテンプレートのタイトル

- ア. 記事概要 (概要)
- イ. 開発の社会的背景や経緯等 (開発への道)
- ウ. NEDOプロジェクトにおける開発エピソードや技術的ブレークスルー等 (プロジェクトの突破口)
- エ. 現在及び今後の製品化・上市状況等 (開発のいま、そして未来)
- オ. 開発者の人物像 (開発者の横顔)
- カ. 技術解説 (なるほど基礎知識)
- キ. NEDOプロジェクト及びマネジメントの紹介 (NEDOの役割)

各原稿あたりの文字数は最大12,000文字程度、  
写真や図表等は原則20点程度

- NEDO Web MagazineのCMSを用いて作成。(NEDOよりテストページの編集権限を提供する。)
- 現在、原則ア.~キ.の内容に対応するテンプレートで記事を作成・公開中。その他、未利用の「コラム」用テンプレートが1つあるため、新規コラム1つは作成可能。
- ア.~キ.の内容に対応するテンプレートの文字数制限、画像掲載数の制限は無し。
- 各記事最下部の「アンケートに回答する」ボタンから遷移するアンケートページの内容は変更可能。ただし、ページ作成・公開作業はNEDOにて実施。

## 2. 調査内容

### 各調査項目の詳細 (3/5)



#### 2. 「NEDO実用化ドキュメント」に係るコンテンツの作成方針の決定

1.の結果を踏まえ、ウェブ記事・パンフレット版下・動画・NEDO公式Twitter及びFacebookへの投稿内容の作成方針を作成し、7月末までにNEDOと合議を行う。

#### (2) 2023年度版パンフレット版下

仕上がりサイズはA4判、総ページ数は原則28ページ（表紙・裏表紙含む）以内のフルカラーとし、以下の内容を含めた構成とすること。

- ア. NEDOの紹介
- イ. 「NEDO実用化ドキュメント」の紹介
- ウ. ウェブ記事の内容の要旨（4件分）
- エ. 過去に公開したウェブ記事の索引

ウ. については各原稿あたりの文字数を最大1,000文字程度とし、写真や図表等は原則ウェブ記事に使用するものから選ぶ

(参考) 2021年度版の構成			2023年度版作成時の 主な留意点
項目	備考	誌面配分 (表紙込28ページ)	
はじめに	理事長挨拶文 ※NEDOより提供	1ページ	—
NEDOの紹介 Contents	NEDOの紹介 パンフレットの目次等	1ページ	—
NEDO実用化 ドキュメン トとは	実用化ドキュメントの企画紹介	見開き2ページ	—
TOPICS 2021	2021年度に公開したウェブ 記事の要旨（5件分）	見開き2ページ/記事 計10ページ	ウェブ記事が4件のため、 2021年度版比で見開き2 ページが余ることから新規 企画の掲載は可能
INDEX	2020年度までに公開した ウェブ記事索引（114件分）	9ページ	124件分の過去記事を掲載
機構概要	※NEDOより提供	1ページ	—
NEDOプロ ジェクト成 果のインパ クト	NEDOインサイド製品の売上 実績やCO2排出削減量等の中 長期的な効果	見開き2ページ	本項目は削除予定のため 新規企画の掲載は可能



## 2. 調査内容

### 各調査項目の詳細 (4/5)



#### 2. 「NEDO実用化ドキュメント」に係るコンテンツの作成方針の決定

1.の結果を踏まえ、ウェブ記事・パンフレット版下・動画・NEDO公式Twitter及びFacebookへの投稿内容の作成方針を作成し、7月末までにNEDOと合議を行う。

#### (3) 実用化ドキュメントの紹介動画及び本編動画

##### (3-1) 紹介動画

原則以下の内容を含む3分以内の日本語の動画とし、字幕及びナレーター等による音声解説を付けること。

- ア. NEDOの紹介
- イ. 「NEDO実用化ドキュメント」のコンセプトの紹介
- ウ. 「NEDO実用化ドキュメント」の公開場所の紹介

##### (3-2) 本編動画

4件のNEDOプロジェクトの成果についてそれぞれ作成し、1件につき15分以内の日本語の動画とする。

- ア. NEDOの紹介
- イ. 「NEDO実用化ドキュメント」の紹介
- ウ. NEDOプロジェクト及びその成果の紹介
- エ. ウェブ記事の内容に沿った開発者へのインタビュー
- オ. 「NEDO実用化ドキュメント」の公開場所の紹介

#### (4) NEDO公式Twitter及びFacebookへの投稿内容

投稿のタイミングはウェブ記事及び動画の公開をNEDO公式Twitter及びFacebookで周知する場面等を想定し、内容はウェブ記事や動画の紹介文と、それらを効果的に発信する画像等を含むものとする。

- NEDO公式Twitter  
[https://twitter.com/nedo\\_info?ref\\_src=twsrc%5Egoogle%7Ctwcamp%5Eserp%7Ctwgr%5Eauthor](https://twitter.com/nedo_info?ref_src=twsrc%5Egoogle%7Ctwcamp%5Eserp%7Ctwgr%5Eauthor)
- NEDO公式Facebook  
<https://www.facebook.com/nedo.fb>

動画は制作実績無し。掲載先はNEDO Channel等を予定。  
<https://www.youtube.com/channel/UCd40TUB8A9PIIdNs-vxF5t8g>



## 2. 調査内容

### 各調査項目の詳細 (5/5)



#### 3. 取材及び写真・映像撮影

2.で決定した方針に基づき、10月末までに取材先との事前打ち合わせ、取材及び写真・映像撮影を行う。

取材対象	取材先	取材場所 (変更の可能性あり)	NEDO事業名
シースルー型液晶ディスプレイ	シャープ株式会社 産業技術総合研究所	・三重県松阪市 ・奈良県天理市	クリーンデバイス社会実装推進事業/デザイン多用途型省エネディスプレイ (2014-2016年度)
アルミ系廃棄物からアルミを回収・水素を発生させるリサイクルシステム	アルハイテック株式会社	・富山県高岡市	戦略的省エネルギー技術開発プログラム (2014-2016年度)
CSCNTの本来性能を発現させる超高分散量産法	GSIクレオス株式会社	・神奈川県川崎市	低炭素社会を実現するナノ炭素材料実用化プロジェクト (2014-2016年度)
M501JAC形/M701JAC形ガスタービン	三菱重工業株式会社	・兵庫県高砂市	カーボンリサイクル・次世代火力等技術開発/②高効率ガスタービン技術実証事業/1) 1700°C級ガスタービン (2016-2020年度)

#### 4. 「NEDO実用化ドキュメント」に係るコンテンツの作成

2. で決定した方針および3. の取材等に基づき、ウェブ記事・パンフレット版下・動画・NEDO公式SNSへの投稿内容を作成する。

- 当調査を実施するに当たり、貴社が提案する手法や手段、調査項目及び調査報告書、制作物（ウェブ記事・パンフレット版下・動画・SNSへの投稿内容）のイメージについて、具体的かつ詳細に説明してください。
- また、「カーボンナノチューブの材料特性」または「ガスタービン・コンバインドサイクル発電プラント（GTCC）」のいずれかを題材に、ウェブ記事内の技術解説コラムである「なるほど基礎知識」の原稿案を提案してください。

## 2. 調査内容

### コンテンツ制作時の留意事項



- ① NEDO のPR媒体として作成してください。
- ② 技術開発だけでなく、**NEDOのプロジェクトマネジメント（実施者への支援等）のエピソード**も可能な限り盛り込んでください。
- ③ 公的機関として、記載内容、情報の正確さを重要視しています。現場の様子や技術、成果を正しく伝えるコンテンツとしてください。
- ④ 読み手の混乱をさけるために、原稿はできるだけ時系列で展開してください。
- ⑤ 広く一般の方にNEDO を理解してもらうよう、わかりやすい言葉・図版を用いて作成してください。
- ⑥ 国内外を問わず、大企業から中小、ベンチャー等、様々な立場の人がNEDO の事業に関わっていることを踏まえた表現としてください。
- ⑦ 使用する用語等は、共同通信社の「記者ハンドブック」を基本とし、用語や文章の表記、フォーマットについては、**記事・ライター毎に変えずに、統ルールで表記してください。**
- ⑧ 撮影の際は、撮影した場面の正確性を保つため、過度な演出は行わず、取材先に実際にはあり得ない場面ではないかを確認してください。
- ⑨ 実際に研究開発を行った現場であることをアピールするため、取材先が説明されている様子、実際に作業している様子等の人物が入った写真も撮影してください。（物・製品の写真ばかりの記事にならないようご留意下さい。）

## 3. 調査期間・予算額・報告書



### 調査期間

- NEDOが指定する日から2023年3月17日まで

### 予算額

- 2,000万円以内

### 報告書

- **記載内容**

仕様書及び成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引きに沿って記載のこと。

※成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き：<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

- **提出時期**

2023年3月17日までに提出

- **提出方法**

NEDOプロジェクトマネジメントシステムにより、電子媒体にて提出

## 4. 応募



### 応募資格等

※詳細は、公募要領・提案書類に記載しておりますので、ご確認ください。

#### ■ 応募資格

次のa.からd.までの全ての条件を満たすことのできる、単独ないし複数で受託を希望する企業等。

- a. 当該技術又は関連技術についての調査／事業実績を有し、かつ、調査／事業目標の達成及び調査／事業計画の遂行に必要な組織、人員等を有していること。
- b. 当該委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金等について十分な管理能力を有し、かつ情報管理体制等を有していること。
- c. N E D O が調査／事業を推進する上で必要とする措置を、適切に遂行できる体制を有していること。
- d. 個人情報及び企業の技術情報を取得するにあたり、秘密情報保護の観点から、秘密情報の取扱いに関する社内規程等が整備されていること。

#### ■ 提案書の受理

提案書類を受理した場合は、提案書類の受理を提案者にメールにて通知します。

#### ■ 留意事項

- 提案書は日本語で作成してください。
- 再提出は受付期間内であれば何度でも可能です。同一の提案者から複数の提案書類が提出された場合は、最後の提出のみを有効とします。
- 提案書に不備があり、提出期限までに修正できない場合は、提案を無効とさせていただきます。
- 受理後であっても、応募要領の不備が発覚した場合は、無効となる場合があります。

## 4. 応募



### 提出書類

※詳細は、公募要領・提案書類に記載しておりますので、ご確認ください。

提案書類と添付書類を提出してください。

提出書類は、全てPDF形式とし、ひとつのzipファイルにまとめて提出してください。

#### ■ 添付書類

提案書類には、次の資料又はこれに準ずるものを添付してください。

1. 会社経歴書（NEDOと過去1年以内に契約がある場合を除く）
2. 直近の事業報告書及び直近3年分の（原則、円単位：貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書）  
※なお、審査の過程で、必要に応じて財務に関する追加資料の提出を求める場合があります。
3. NEDO事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票及び対応エビデンス（別紙2）
4. NEDOが提示した契約書（案）（本公募用に特別に掲載しない場合は、標準契約書を指します）に合意することが提案の要件となりますが、契約書（案）について疑義がある場合は、その内容を示す文書を添付してください。  
※調査委託契約標準契約書：<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>
5. 提案書類は、日本語で作成していただきますが、提案者が外国企業等であって、提案書類を日本語以外の言語で作成し、日本語に翻訳したものである場合は、参考としてその原文の写しを添付してください。

### 提出期限・提出先

#### ■ 提出期限

2022年5月9日（月）正午

#### ■ 提出先

Web入力フォームから、必要情報の入力と提出書類のアップロードを行ってください。

※Web入力フォーム：<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/20uz879629gm>

## 5. 審査

### ■ 審査

以下の審査基準に基づき提案書類を審査します。

なお、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられませんのであらかじめ御了承ください。

### ■ 審査基準

- a. 調査の目標がN E D Oの意図と合致していること。
- b. 本調査に係る問題点・課題を把握し、解決方法が優れていること。
- c. 調査の方法、内容等が優れていること。
- d. 調査の経済性が優れていること。
- e. 関連分野の調査等に関する実績を有すること。
- f. 当該調査を行う体制が整っていること。
- g. 経営基盤が確立していること。
- h. 当該調査等に必要な研究員等を有していること。
- i. 委託業務管理上N E D Oの必要とする措置を適切に遂行できる体制を有していること。  
ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況（平成28年3月22日にすべての女性が輝く社会づくり本部において、社会全体で、女性活躍の前提となるワーク・ライフ・バランス等の実現に向けた取組を進めるため、新たに、女性活躍推進法第24条に基づき、総合評価落札方式等による事業でワーク・ライフ・バランス等推進企業をより幅広く加点評価することを定めた「女性の活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」が決定されました。本指針に基づき、女性活躍推進法に基づく認定企業（えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業）、次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業（くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業）、若者雇用促進法に基づく認定企業（ユースエール認定企業）に対しては加点評価されることとなります。）

## 6. 留意事項とスケジュール



### 留意事項

#### ■ 契約及び委託業務の事務処理等について

新規に調査委託契約を締結するときは、最新の調査委託契約約款を適用します。また、委託業務の事務処理は、NEDOが提示する事務処理マニュアルに基づき実施していただきます。委託業務事務処理やプロジェクトマネジメントに関する一連の手続きについては、NEDOが運用する「NEDOプロジェクトマネジメントシステム」を利用していただくことが必須になります。なお、利用に際しては利用規約 (<https://www.nedo.go.jp/content/100906708.pdf>) に同意の上、利用申請書を提出していただきます。

#### 【参考】

- ・ 委託事業の手続き：約款・様式 <https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>
- ・ 委託事業の手続き：マニュアル <https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

※そのほかの留意事項は公募要領をご確認ください。

### スケジュール

4月 1日 : 公募開始  
4月12日 : 公募説明会

**5月9日 正午：公募締め切り**

※応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。

公募期間を延長する場合は、NEDOウェブサイトでお知らせいたします。

**5月下旬（予定）：審査・採択決定**



## 7. 問い合わせ

本公募に関するお問い合わせは、**2022年4月25日（月）まで**、下記宛電子メールで受け付けます。

審査の経過等に関するお問い合わせには応じられません。

なお、お問い合わせの内容に応じて、公平を期すために回答を本公募のウェブサイト上に公開する場合があります。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

評価部 塩入、木下、内田、小林

E-MAIL : [nedo\\_pss@nedo.go.jp](mailto:nedo_pss@nedo.go.jp)

関連資料は公募ページをご参照ください。

[https://www.nedo.go.jp/koubo/BF2\\_100073.html](https://www.nedo.go.jp/koubo/BF2_100073.html)

# 公募説明会当日の質疑



- Q1. 調査項目1.のヒアリング対象者はNEDO側から指定・紹介はあるか。(本資料の該当箇所：5ページ)  
A1. NEDO側から紹介することは想定していない。
- Q2. 調査項目2.(1)のウェブ記事について、新規コラムを製作できるとのことだが、ア～キ以外に新規項目を追加することができるという理解で合っているか。(本資料の該当箇所：6ページ)  
A2. その通り。
- Q3. 調査項目2.(2)の2023年度版パンフレット版下制作について、「ア.NEDOの紹介」や「エ.過去に公開したウェブ記事の索引」に関する情報データは提供いただけるか。(本資料の該当箇所：7ページ)  
A3. NEDOから提供するのは原則、理事長あいさつ文と機構概要を想定している。過去記事の版下の提供はできるため、索引はそのデータに追加して作成いただくことは可能。NEDOの紹介については受託者が案文を作成し、NEDOに確認いただきたい。
- Q4. 調査項目2.(3)の動画について、「『NEDO実用化ドキュメント』の公開場所の紹介」とは何を指すのか。(本資料の該当箇所：8ページ)  
A4. コンテンツ掲載先であるNEDO Web Magazine等のURLやQRコード等、実用化ドキュメントが公開されているウェブページへのアクセス先を指す。
- Q5. 公募要領2.(3)にある予算規模の2,000万円は税込金額か。取材先交通費もこの予算内に収めるのか。(本資料の該当箇所：11ページ)  
A5. 税込金額であり、交通費もこの予算枠に収めていただく。